

# 新連載 **Touch** 《タッチ》が始まります



広報ほんじょうでは、これまでも市内で暮らす、さまざまな方を取材してきました。その中で、「知られていないだけで、魅力的な取組・活動をしている方がいる」ということに改めて気づきました。そんな市内で頑張る「人」にひとりでも多くスポットライトが当たるよう、6月号から新コーナーを設けます。

## 「Touch」について

毎月、市内でさまざまな活動をしている方をリレー方式で掲載！  
原則、前回掲載した方から紹介(推薦)していただいた方を取材し、掲載していきます。  
※第1回は、本庄市広報観光大使に就任された新井大輝さん(市内在住)に登場いただきました。

## Touch 《タッチ》の由来

この連載が、人から人へバトンを渡す(バトンタッチ)ように続いてほしいという思いと、連載をとおして人と人との新たな「関わり」が生まれてほしいという願いを込めています。

「Touch」には、「関わりを持つ」という意味もあります。



# Touch 《タッチ》

一人から人へ紡ぐ、あなたの物語



このまちで暮らす、皆さんの物語をリレー方式で紹介していきます。

## Story.1 ラリー業界全体を活性化していきたい



### 新井 大輝 さん

ラリードライバーとして、国内外問わず数かずの大会で優勝。2020年には史上最年少で全日本チャンピオンを獲得。名実ともに日本を代表するラリスト。



### ラリー

法律上、公道走行が可能な車両に、ドライバーと道順等の指示を行うコ・ドライバーが乗車し、総合タイムの速さや正確性等を競う自動車競技。

大学生の時に、自動車専門の研究室で学んでいたところ、当時の教授から「エンジニアを目指すなら自分で動かしてみるのが大切」といわれ、一番身近にあったラリーを始めてみました。

ラリーという競技は、ドライバーだけでなく、コ・ドライバーやメカニック、

エンジニアといった関わっているすべてのピースのうち、ひとつでも欠けるとうまくいきません。チームワークが重要です。

そうした中、将来を担う若者に経験を積んでもらうため、学生のインターンを受け入れながら大会に出ています。全日本で活躍している中でも、自分たちのチームが一番平均年齢が若いと思います。

経験を積んだ若者が巣立ち、その結果、業界全体が活性化してくれば、こんなにうれしいことはないですね。

将来的にはぜひ、本庄でもラリーをやりたいです。

次号からは3ページ(目次下段)に掲載します。

